

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

<b>【研究課題名】</b>	大動脈二尖弁における大動脈弁逆流の進行メカニズムの解明 および逆流弁口の形態的特徴の検討		
1. 研究の目的と方法	心臓の出口となる大動脈弁は本来三枚の扉からなり、血液を出したあとは閉鎖して逆流を防止する役割をしています。大動脈弁二尖弁は二枚の扉となっており、逆流を起こしてしまうことがあります。そこで大動脈二尖弁において逆流が進行する形態的メカニズムを解明することがこの研究の目的です。そのために、経食道心エコーから得られた大動脈周囲組織の3次元画像を詳細に解析し、どの構造変化が大動脈逆流を引き起こすか統計解析を用いて明らかにします。また、逆流を来している通路の形態的特徴を明らかにします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2030年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2017年1月1日から2025年12月1日までの間に東京慈恵会医科大学附属病院で経食道心エコーを受け、大動脈弁二尖弁による大動脈弁逆流症と診断された20歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 循環器内科講座
		氏名	吉田純
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2026年1月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 循環器内科講座 研究責任者：講師 吉田純（よしだ じゅん） 電話番号：03-3433-1111（代）内線 9228 対応時間：平日 09：00～17：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。